

# 心も生きる火を灯す

民間で子どものためのシェルターを運営する社  
会福祉法人カリヨンジと  
もセンター（理事長・坪  
井節子弁護士）は先ご  
ろ、NPO法人子どもセ

ンターてんば（理事長・  
彭山秀人弁護士）、NP  
シエルターを運営する社  
会福祉法人カリヨンジと  
もセンター（理事長・坪  
井節子弁護士）は先ご  
ろ、NPO法人子どもセ

待、非行などの問題を抱  
えているものの、公共の  
施設が年齢制限や定員  
オーバー、施設に馴染め  
ないなどの理由で、利用  
できない子どもたちと関  
係者約1000人を集めシ  
ンボジウムを開き、これ

に「斤のいえ」が、多数  
の福祉関係者や市民の協  
力のもとで開設された。  
「カリヨンジ子どもセン  
ター」では、働いて自立  
を目指す子どもたちを懸  
念していること、資源の活用や企業からの  
協力が得られたことから  
シエルターでは、これま  
で、12歳から20歳まで  
の男女延べ110人以上  
を支援することができ  
た。約1〜2カ月の滞在  
後、自宅復帰や自立援助  
ホーム、児童養護施設に  
入所するなど、行き先を  
確保している。

きた」と語り、子どもを  
りにくくなっており、自  
立援助ホームの役割を担  
わざるを得ないことが課  
題となっていることが報  
告された。

## 課題は行き先の確保

### 子どもシエルターが報告

カリヨンジ子どもセンター  
パオ  
ンター  
てんば  
センター  
子どもセンター

また、「パオ」では、  
シエルターのスタッフ兼  
成講座を開き、研修に力  
を入れてきた。

【連絡先】カリヨンジ  
子どもセンター事務局  
113-0033 東京都  
文京区本郷5-19-6  
TEL03(3818)7  
400。子どもセンター  
てんば事務局TEL2222  
10033 横浜市港北区  
新橋浜2-4-6/TEL0  
45(477)582

までのシエルターでの活  
動を報告した。

わってきた弁護士らが、  
知る家のない子どもたち  
を救済するために立ち上  
がって実現した。

05年には男子専用の自立  
援助ホーム、06年には女  
子専用の自立援助ホーム  
を開設した。この4月に  
は、NPO法人から社会  
福祉法人に変わった。

また、「パオ」では、  
シエルターのスタッフ兼  
成講座を開き、研修に力  
を入れてきた。

子どもシエルターの開  
設は、親の養育放棄や虚  
構は、親の養育放棄や虚

04年、東京に日本で初  
の「カリヨンジ子ども  
家」が、06年には神奈川  
県に「てんば」、愛知県

「自分は死んだほうがま  
した」と考えている。関  
係者が愛のシャワーを浴  
びせることで子どもたち  
の心に「生きる」という  
火を灯すことを目指して

【連絡先】カリヨンジ  
子どもセンター事務局  
113-0033 東京都  
文京区本郷5-19-6  
TEL03(3818)7  
400。子どもセンター  
てんば事務局TEL2222  
10033 横浜市港北区  
新橋浜2-4-6/TEL0  
45(477)582

これまでの活動を報告す  
る坪井節子弁護士

04年、東京に日本で初  
の「カリヨンジ子ども  
家」が、06年には神奈川  
県に「てんば」、愛知県

「自分は死んだほうがま  
した」と考えている。関  
係者が愛のシャワーを浴  
びせることで子どもたち  
の心に「生きる」という  
火を灯すことを目指して

【連絡先】カリヨンジ  
子どもセンター事務局  
113-0033 東京都  
文京区本郷5-19-6  
TEL03(3818)7  
400。子どもセンター  
てんば事務局TEL2222  
10033 横浜市港北区  
新橋浜2-4-6/TEL0  
45(477)582



これまでの活動を報告す  
る坪井節子弁護士

04年、東京に日本で初  
の「カリヨンジ子ども  
家」が、06年には神奈川  
県に「てんば」、愛知県

「自分は死んだほうがま  
した」と考えている。関  
係者が愛のシャワーを浴  
びせることで子どもたち  
の心に「生きる」という  
火を灯すことを目指して

【連絡先】カリヨンジ  
子どもセンター事務局  
113-0033 東京都  
文京区本郷5-19-6  
TEL03(3818)7  
400。子どもセンター  
てんば事務局TEL2222  
10033 横浜市港北区  
新橋浜2-4-6/TEL0  
45(477)582